

# 第29回 県民意識調査報告書

調査テーマ

「ひょうごのインフラ整備を考える」

令和5年度

兵庫県

# 目次

## I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査概要	1
3	回収結果	1
4	標本抽出および集計方法	2
5	回答者のプロフィール	3
6	標本誤差	5

## II 調査の結果

1	「道路整備・維持管理に対する評価」に関することについて	
問1	一般道路の満足度（歩行者・自転車移動の視点）	6
問2	一般道路に対する不満な点（歩行者・自転車移動の視点）	10
問3	一般道路の満足度（車・バイク移動の視点）	14
問4	一般道路に対する不満な点（車・バイク移動の視点）	18
問5	自動車専用道路の満足度	22
問6	自動車専用道路に対する不満な点	26
2	「海や川など水辺の環境の保全に対する評価」に関することについて	
問7	水辺の環境の満足度	31
問8	水辺の環境に対する不満な点	35
問9	未来に残したい水辺の環境	40
3	「自然災害に対する意識」に関することについて	
問10	不安を感じる自然災害	45
問11	自然災害への備えに対する不安な点	50
問12	水害・土砂災害からの避難に必要な情報	55
問13	CGハザードマップの認知度	60
4	「今後の社会基盤整備の方向性に対する意識」に関することについて	
問14	社会基盤の老朽化の認識	64
問15	道路・河川等の美化活動への参加状況	68
問16	社会基盤整備で重視すべき視点	72
問17	整備が必要な社会基盤施設	77
5	毎年調査項目	
問19	今の生活全般での満足度	83
問20	今の生活の項目別での満足度	87
問21	去年と比べた生活の向上感	114
問22	大地震発生の可能性	118
問23	地域活動への参加	122
問24	県政への関心	125
問25	県政への評価	129
問26	県民局・県民センターの認知度	162

### Ⅲ 調査票

第 29 回 県民意識調査「ひょうごのインフラ整備を考える」調査票…………… 166

#### 調査結果を読む際の注意

結果数値（％）は0.1％未満を四捨五入しているため、内訳の合計が計に一致しないことがある。

グラフ中のカテゴリーの順番が、調査票と異なることがある。

グラフ・表中での選択肢表記は、語句を短縮・簡略化していることがある。

# I 調査の概要

## 1 調査目的

本調査は県民の価値観や行動志向、行政への評価・要望など、県民生活の基本的な意識の経年変化を大きな潮流として捉えることにより、政策形成、施策運営の基礎資料を得ることを目的としている。

今回は、年次テーマを「ひょうごのインフラ整備を考える」とし、平成30年度の策定から5年が経過する「社会基盤整備プログラム」の見直しにあたり、県民の社会基盤施設に対する満足度や期待する効果等を調査し、今後の本県の社会基盤整備の検討に活用する。

## 2 調査概要

- (1) 調査地域 県下全域
- (2) 調査対象 県内に居住する満18歳以上の男女個人
- (3) 標本数 5,000人
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送及びインターネット回答（ハガキによる督促1回）
- (5) 調査時期 令和5年9月26日（火）～10月24日（火）
- (6) 県民意識調査有識者会議

設問作成にあたり、下記の学識経験者から指導・助言を得た。

飯塚 敦 （神戸大学 都市安全研究センター 教授）

鳥越 皓之 （大手前大学 教授）

吉田 三千代 （公益財団法人 関西消費者協会 理事） [五十音順]

## 3 回収結果

回収数 2,719件（回収率54.4%）

地域	標本数	回収数	回収率	無効票	有効回答
神戸	500	251	50.2%	0	251
阪神南	500	236	47.2%	0	236
阪神北	500	274	54.8%	0	274
東播磨	500	278	55.6%	0	278
北播磨	500	281	56.2%	1	280
中播磨	500	269	53.8%	0	269
西播磨	500	305	61.0%	0	305
但馬	500	308	61.6%	0	308
丹波	500	260	52.0%	2	258
淡路	500	257	51.4%	0	257
不明					0
全県	5,000	2,719	54.4%	3	2,716

※無効票は属性不明等

#### 4 標本抽出および集計方法

- (1) 母集団 住民基本台帳（R5.3.31）に記載された県民数
- (2) 標本配分 10 の地域毎に 500 の標本数を市町別・男女別・年齢 10 歳階級別の母集団構成比に応じて配分（合計 5,000 人）
- (3) 抽出方法 層化無作為抽出法
- (4) 集計方法 地域ごとの回収数について、重み付け集計により、全県内の母集団構成比を復元



県民局・ 県民センター	該当市町
神戸	神戸市
阪神南	尼崎市、西宮市、芦屋市
阪神北	伊丹市、宝塚市、川西市、 三田市、猪名川町
東播磨	明石市、加古川市、高砂市、 稲美町、播磨町
北播磨	西脇市、三木市、小野市、 加西市、加東市、多可町
中播磨	姫路市、神河町、市川町、 福崎町
西播磨	相生市、たつの市、赤穂市、 宍粟市、太子町、上郡町、 佐用町
但馬	豊岡市、養父市、朝来市、 香美町、新温泉町
丹波	丹波篠山市、丹波市
淡路	洲本市、南あわじ市、淡路市

5 回答者のプロフィール

○性別 (%)

	男性	女性	答えたくない	不明
全県	39.0	59.1	0.9	0.9
神戸	37.8	60.2	0.8	1.2
阪神南	38.1	61.0	0.0	0.8
阪神北	40.1	58.0	1.1	0.7
東播磨	36.7	61.9	0.7	0.7
北播磨	41.1	56.4	1.8	0.7
中播磨	41.6	55.4	1.9	1.1
西播磨	41.0	55.4	3.3	0.3
但馬	44.2	54.9	0.3	0.6
丹波	41.1	55.8	1.9	1.2
淡路	38.5	60.3	0.0	1.2

○年齢 (%)

	18歳以上	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	不明
全県	7.7	10.0	13.5	17.0	17.2	21.4	12.3	1.1
神戸	7.6	10.8	10.8	17.9	15.5	23.1	13.1	1.2
阪神南	9.3	9.3	17.8	16.9	18.6	16.9	9.3	1.7
阪神北	6.9	11.3	15.3	15.7	13.9	22.3	13.1	1.5
東播磨	9.4	11.9	14.4	14.7	17.3	20.5	11.5	0.4
北播磨	5.4	9.3	10.7	15.0	19.3	24.6	15.0	0.7
中播磨	7.4	8.2	13.8	21.2	16.0	20.8	11.9	0.7
西播磨	6.9	8.2	11.1	15.4	23.0	22.6	12.8	0.0
但馬	3.2	8.1	10.4	16.6	22.1	25.0	14.6	0.0
丹波	8.5	5.4	10.1	15.9	20.5	24.0	14.0	1.6
淡路	5.1	6.2	10.5	15.6	22.6	22.2	16.7	1.2

○職業 (%)

	職業別								不明
	自営業	正規社員 (職員)	会社等の役 員	契約・ 派遣社員	パート・ アルバイト	主婦 (主夫)	学生	その他 無職	
全県	7.6	26.1	2.4	5.2	15.4	16.3	1.9	24.1	1.1
神戸	6.8	27.5	1.2	4.4	13.9	17.1	2.4	25.5	1.2
阪神南	8.1	22.5	4.2	5.5	17.4	16.9	3.4	21.2	0.8
阪神北	5.5	27.7	1.5	4.4	15.7	17.5	1.5	25.2	1.1
東播磨	5.4	28.4	2.5	6.1	19.4	13.7	1.1	22.7	0.7
北播磨	8.2	23.9	1.8	3.6	16.4	15.0	1.1	28.2	1.8
中播磨	7.8	29.4	3.3	5.6	11.5	16.7	1.1	23.8	0.7
西播磨	8.5	23.6	2.6	6.6	12.1	18.0	1.0	26.6	1.0
但馬	15.3	22.4	2.6	7.5	11.4	14.0	0.6	24.7	1.6
丹波	11.2	24.0	2.7	7.8	14.7	11.6	2.3	23.6	1.9
淡路	19.5	18.3	1.6	4.7	17.9	12.8	1.2	22.2	1.9

○世帯構成 (%)

	1人世帯	夫婦だけ (1世代)	親と子ども (2世代)	親と子と孫 (3世代)	その他	不明
全県	12.0	30.5	48.1	7.0	1.5	0.8
神戸	13.5	31.9	47.8	4.0	1.6	1.2
阪神南	14.8	26.7	51.7	4.2	1.7	0.8
阪神北	10.6	34.7	46.4	7.7	0.0	0.7
東播磨	12.6	29.5	49.6	6.8	1.1	0.4
北播磨	9.6	27.5	48.2	11.1	2.5	1.1
中播磨	8.2	29.7	48.7	11.5	1.5	0.4
西播磨	9.5	34.8	42.6	9.5	3.3	0.3
但馬	8.8	29.9	40.6	16.6	3.2	1.0
丹波	8.5	28.7	46.9	12.0	2.3	1.6
淡路	10.9	28.8	44.0	12.5	2.7	1.2

○在住年数 (%)

	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	不明
全県	1.8	4.6	5.5	9.2	8.7	10.6	58.9	0.8
神戸	2.4	4.0	6.8	12.0	8.0	10.8	55.0	1.2
阪神南	2.1	5.5	3.4	10.2	10.2	14.4	53.4	0.8
阪神北	1.8	5.5	6.9	7.7	10.2	11.3	55.8	0.7
東播磨	1.1	6.1	6.8	11.2	8.3	10.4	55.8	0.4
北播磨	1.1	2.9	3.2	5.7	5.7	6.1	74.3	1.1
中播磨	1.9	4.1	6.7	7.1	10.0	8.9	61.0	0.4
西播磨	1.3	3.6	3.0	3.3	7.2	6.6	74.4	0.7
但馬	0.6	2.6	1.6	4.2	6.2	5.5	78.9	0.3
丹波	0.8	0.8	2.3	3.5	8.5	7.0	76.0	1.2
淡路	1.2	2.7	3.5	4.7	6.6	7.8	72.8	0.8

○インターネットの利用環境 (%)

	パソコン	スマートフォン	持っていない	不明
全県	17.7	66.0	14.9	1.4
神戸	18.3	64.9	15.1	1.6
阪神南	17.4	65.7	15.7	1.3
阪神北	19.7	68.2	10.2	1.8
東播磨	15.1	69.4	14.4	1.1
北播磨	15.4	67.5	15.4	1.8
中播磨	20.1	65.4	13.4	1.1
西播磨	13.8	66.9	19.0	0.3
但馬	19.5	59.4	19.5	1.6
丹波	17.8	65.9	15.1	1.2
淡路	16.0	57.2	24.9	1.9

## 6 標本誤差

世論調査で無作為抽出法をとった場合は、数学的に標本誤差を計算することが可能であり、誤差の幅はサンプル数と得られた結果の比率などによって異なる。

今回の調査のサンプル数についての標本誤差の幅は、以下のとおりである。

### 誤差の算出

(層化抽出、信頼度95%の場合)

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

N : 母集団    n : 回答者    P : 回答比率 (%)

〈例：サンプル数 2,719 の場合〉

回答比率 (%)	10% (または90%)	20% (または80%)	30% (または70%)	40% (または60%)	50%
誤差 (%)	±1.15	±1.53	±1.76	±1.88	±1.92